

# 寒冷地用 (TM146LNZ) (TM146MLNZ) 取扱、説明書

取付けに当っては同梱の取付説明書をご覧いただき、水抜き方法及び分解と点検については当説明書をご覧ください。

## 寒冷地の水抜き方法

寒冷地用の場合は器具内の水を抜くため、水抜きコックを設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、水抜き栓の操作とあわせて次の要領で水抜きをしておいてください。またお客様にも水抜き方法をご指導ください。

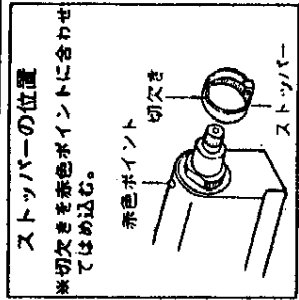
1. 切替ハンドルをカラン側に回す。
2. 水抜きコック5カ所を開く。
3. 温度調節ハンドルの「H」に合わせ、水抜きコックから水が出なくなったらC側に回す。
4. 水抜きコックから水が出なくなったら切替ハンドルをシャワ側に戻す。
5. シャワヘッドを振って中の水を抜いてから、上のハンガに掛けホースの水を抜く。

## 分解と点検

取付後万一故障など分解するときは、次の要領で行ってください。

故障とその点検箇所	1
流量が少ない	2・3
水が止まらない	1・4・5・6
高温しが出ない	1・4・5
低溫しが出ない	1・4・5・6
ダイヤル通りのお湯が出ない	1・4・5・6

4 水側、湯側シート部に傷、ごみづまりはないか



※切欠きを赤色ポイントに合わせてはめ込む。

3 シートパッキンに傷、ごみかみはないか

2 シートに傷、ごみかみはないか

1 ごみづまりはないか

6 エレメントのピンのおさまりはよいのか

5 温度調節はよいのか

4 水側、湯側シート部に傷、ごみづまりはないか

3 シートパッキンに傷、ごみかみはないか

2 シートに傷、ごみかみはないか

1 ごみづまりはないか

6 エレメントのピンのおさまりはよいのか

5 温度調節はよいのか

4 水側、湯側シート部に傷、ごみづまりはないか

3 シートパッキンに傷、ごみかみはないか

2 シートに傷、ごみかみはないか

1 ごみづまりはないか

6 エレメントのピンのおさまりはよいのか

5 温度調節はよいのか

4 水側、湯側シート部に傷、ごみづまりはないか

3 シートパッキンに傷、ごみかみはないか

2 シートに傷、ごみかみはないか

1 ごみづまりはないか

6 エレメントのピンのおさまりはよいのか

5 温度調節はよいのか

4 水側、湯側シート部に傷、ごみづまりはないか

3 シートパッキンに傷、ごみかみはないか

2 シートに傷、ごみかみはないか

1 ごみづまりはないか

6 エレメントのピンのおさまりはよいのか

5 温度調節はよいのか